

公募案内（助教）

所属	物質理工学院
職名	助教
人数	1名
専門分野	触媒化学，錯体化学，有機金属化学を含む広い意味での有機化学
職務内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 錯体化学に立脚した新しい触媒反応開発 2. 有機合成化学に立脚した有機無機ハイブリッド材料の開発 3. 中島裕美子教授と連携して大学院および学士課程学生の教育・指導を行う 4. 物質理工学院応用化学系応用化学コースを担当し，上記専門分野において，触媒化学，有機化学に関連する教育・研究活動を行う 5. 物質理工学院応用化学系学士課程の実習・実験指導を担当する
応募資格	博士の学位もしくはそれに相当する能力を有する方
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）
任期	任期有り：5年以内（再任1回：5年以内）
試用期間	6ヶ月
給与	<p>年俸制※を適用する。</p> <p>※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による）</p> <p>年俸額は現行規則に基づき，採用初年度は標準の値を参考に，次年度以降は評価次第となります。なお，退職手当は，退職時に別途支給されます。</p> <p>●参考年俸額（規則上の金額例示であり，実績額ではありません）</p> <p><助教（博士修了後すぐ採用）></p> <p>標準：500万円</p> <p>最低：480万円 } 評価により 最高：560万円 } 変動します</p>
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和5年11月1日以降，できるだけ早い時期を希望する
応募締切	令和5年7月9日（日曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 （対面もしくはオンラインにて実施。対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。）

<p>応募書類</p>	<p>1. 略歴調書（高卒以上の学歴，職歴，受賞歴，電子メールアドレス，写真貼付）</p> <p>2. 業績調書：①学術論文（査読有），②国際会議論文，③総説・解説，④著書，⑤特許，等に分類／基調講演や招待講演は明記／学術論文と国際会議論文の被引用数（Citation）とそれらをまとめたh指数（h-Index）を，使用したデータベース名*とともに付記</p> <p>*Google Scholar Citations, Scopus, Web of Science または Inspire</p> <p>3. 主要原著論文別刷り 3 編以内（コピー可）</p> <p>4. 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績（科学研究費補助金，受託研究費，その他の競争的資金に分類／名称，課題名，研究期間，総額，代表・分担，分担額（研究代表者でない場合は明記））</p> <p>5. 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想（書式任意，A 4 用紙 2 ページ程度）</p> <p>6. 教育に関する実績および着任後の抱負（書式任意，A 4 用紙 1 ページ程度）</p> <p>7. 社会活動（学会活動における役職を含む）に関する実績</p> <p>8. 参考意見を伺える方（2名）の氏名，所属，および連絡先</p> <p>9. 応募者情報のエクセルファイル（JREC-IN Portal よりダウンロードしたエクセルファイル「applicant-data-J-Name.xlsx」に記入してください）</p>
<p>書類提出方法</p>	<p>JREC-IN Portal の Web 応募（データ番号 D123050171）</p> <p>https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D123050171&ln_jor=0</p> <p>必要書類の PDF ファイルと応募者情報の Excel ファイルを 1 つの zip ファイルにまとめて，JREC-IN の Web 応募を使って提出してください。Email 等の他の方法での受け付けはしていません。</p> <p>注：選考の過程で必要が生じた場合，追加でデータを提出していただくことがあります。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>所属：物質理工学院応用化学系 氏名：教授 中島裕美子</p> <p>連絡先 E-mail: nakajima.y@cap.mac.titech.ac.jp</p>
<p>その他</p>	<p>(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い，本人事選考にのみ使用し，他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京工業大学では，多彩な人材を確保し，大学力・組織力を高めるため，全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) 敷地内禁煙（ただし，屋外指定箇所に喫煙場所設置）</p> <p>(4) 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり</p> <p>(5) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。</p> <p>http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>